専門性提供事業　8p

①大久手計画工房との協働事業

②せたがや防災 NPO アクション

・2021 年 10 月 18 日　ここからカフェ九品仏にて講演

世田谷防災 NPO の宮崎勤さんを招き「在宅避難について」お話しいただきました。参加者 24 名。

「災害時の避難行動と避難生活は違うこと」「被災後の生活についてどんなものが必要か、備えの情報」「トイレ：凝固剤の実演」。

参加者の質疑にのちに文書で回答をいただき参加者に配布したことが非常に好評でした。

▲トイレの凝固剤実演

・2021 年 12 月 14 日　第 2 回勉強会

講師：園崎秀治さん（オフィス園崎：防災・減災活動支援、被災地支援）

昨年度 7/3 に実施した勉強会「平時における防災減災に向けたネットワークづくりや備え」で講演いただいた内容について、さらに検討するためにアクションメンバーで、質疑応答の形で勉強会を実施。

・2022 年 3 月 11 日　世田谷区シェイクアウト訓練参加

シェイクアウト訓練（指定された日時に、地震から身を守るための３つの安全行動（①姿勢を低く、②頭を守って、③揺れが収まるまでじっとする）を各人がいる場所（職場、学校、外出先等）で約１分間行う）

・2022 年 7 月 25 日　勉強会

講師：肥田浩さん（一社 OPENJAPAN：災害支援団体　http://openjapan.net/）

実際の災害時に地元の NPO としてできること、何に配慮すればいいのかという疑問などに答えてもらう勉強会を実施しました。

③姉妹コミュニティ

長く玉川まちフェスタ、ハウスニュース等で連携してきた岩手県住田町とは、コロナ禍でもあり今年度は関わることができませんでした。来年度はタマデン Marche で関わり合いを持った、 またこれから持つだろう地域との連携協力を考えていきます。

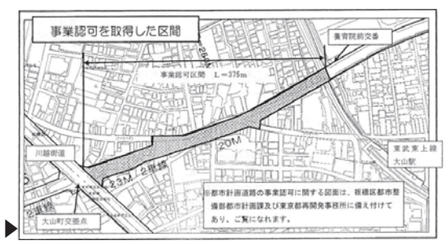
専門性提供事業

①大久手計画工房との協働事業

大久手計画工房との協働プロジェクトとして、2015 年度から引き続き板橋区の「補助第 26 号線と沿道まちづくり相談窓口開設支援業務」に取り組んでいます。

●板橋区補助第 26 号線と沿道一体まちづくり相談窓口支援業務

大久手計画工房との協働プロジェクトとして 2015 年から取り組んでいる「補助第 26 号線と沿道まちづくり相談窓口開設支援業務」は今年度で 7 年目を迎えています。毎月一度地区内の空き家空き地の現状を地図に落とし込んでいるのですが、まちを隅々まで歩きまちの新陳代謝のようなものを肌で感じています。わたしたちのまちの住環境協議会の活動に近い部分もありますが、コミュニティとの関わりがないところが全く違うところです。



板橋区大山の 26 号線沿道▶

■ NPO 法人玉川まちづくりハウス
運営委員長　伊藤雅春
運営委員　林泰義　平松陽一
監事　杉浦 宏嗣　戸張郁子
事務局スタッフ　小西玲子（運営委員）
池田麻未　柴田希美絵
製作　2022 年 12 月 1 日

NPO 法人玉川まちづくりハウス　2022 年度活動報告

（2021 年 10 月～ 2022 年 9 月）

〒 158-0085　東京都世田谷区玉川田園調布 2-11-10　TEL:03-3721-8699 FAX:03-3721-8986
http://www.tamamati.com　E-mail:house@tamamati.com

2022 年度トピックス

「タマデン Marche」の広がり

Marche 風景

暮らしの保健室トライアル

「食で応援」プロジェクト参加

2022 年度トピックス

タマデン Marche の広がり

昨年度「玉川まちフェスタ」が、「タマデン Marche」へと進化したことが一番のトピックスと報告しましたが、「タマデン Marche」という場を得たことは、2022 年度、当初の予想よりもさらに広がりを見せています。2 月から、Marche メンバーが「Marche 通信」を作成するようになりました。その中で「タマデン Marche、3つの活動の柱」として以下の 3 つを掲げました。

1）コミュニティ（地域社会）
コミュニティの意識・感覚、人と人のつながりを生み出す「場」を提供し、私たちが暮らすこのまちをより美しく、快適で安全なものとする活動や事業をサポートする。

2）資源循環
地域資源（家庭の不用品、自然、エネルギー等）を活用し循環させることを通して、持続可能な地域社会を構築する。

3）地域文化
私たちが暮らすこのまちの歴史、文化、魅力を知り、様々な専門を持つ住人とともに地球への理解と愛着を育む。

この 3 つの柱をもとに、Marche という場は広がりを見せています。

●「暮らしの保健室」の構想

奥沢 6 丁目のふくろうクリニックと九品仏・奥沢のあんしんすこやかセンターが共同で「暮らしの保健室」を始めました。奥沢 5 丁目の木下皮膚科の木下さんも「暮らしの保健室」を始めたいと考えていらっしゃるとのこと。

また一方、タマデン Marche の一角で、九品仏あんしんすこやかセンターの相談コーナーを開設できないかだろうかという相談も受けていることから、この地域らしい「暮らしの保健室」の構想が芽吹きました。タマデン Marche が、屋外で開催しているのことがかえって好都合ということもあるようです。8 月この活動に興味を持つ団体「ふくろうクリニック」「九品仏あんしんすこやかセンター」リハビリスポーツの「（一社）輝水会」と玉川まちづくりハウスで意見交換会を持ち、次の一歩につなげていくことを確認しました。

●九品仏地区社会福祉協議会の活動「食で応援」プロジェクト参加

コロナ禍が続くなか、玉川地域社協事務所に生活資金などの相談に来られた方へ寄付食品を渡すという活動に参加。寄付 BOX を出して、こういう活動があることを広く知らせるとともに寄付を募っています。

●「ご近所の畑」との出会い

霜被害にあった長野のリンゴを知ったことから、リンゴやナシ、ニンニクなど少しづつ Marche に農産物が出るようになりました。Marche に「農」との結びつきが生まれつつあります。9 月の Marche には、東京近郊で採れたナス、アスパラガスが登場。奥沢の「自宅の庭を畑にしてもいい」という方とも知り合い、自前の野菜への夢も芽生えました。

●世田谷まちづくりファンド 30 周年記念イベントまちづくり DAY とのコラボ

Marche にはご自由にどうぞという 0 円コーナーがあったのですが、まちづくり DAY に「53（ゴミ）になる前に 52（ごじゆう）にどうぞ」という企画として明確に認識することができ、地域で資源を循環させる試みの一つとしてこれからも取り組んでいきたいと思っています。

地域協働事業

お手伝い事業　2p ～

①玉川田園調布住環境協議会
②地域の福祉を考える楽多の会
③おひさま食堂
④読書空間みかも
⑤安全・安心まちづくり
⑥ねこじゃらし公園
⑦宮本三郎記念美術館と地域の会
⑧九品仏地区社会福祉協議会

ハウス企画ネットワーク事業　3p ～

①子育て支援活動
②玉川まちフェスタ
　→タマデン Marche の広がり
③タマデン Marche、九品仏アート
　フェスタのつながりから
④いつまでも安心して暮らせる
　地域づくり事業
　・お隣さまお茶会
　・ここからカフェ九品仏
　・高齢者サロンあらため
　　玉田シニアサロン

情報発信事業　7p ～

①ハウスニュース
②ホームページ
③冊子

NPO 連携事業　7p ～

①住まい・まちづくり相談
②せたがや防災 NPO アクション
③姉妹コミュニティ／住田町

地域協働事業―世田谷区玉川地域を対象に活動しています

お手伝い事業

それぞれの活動が発足するときの支援活動を行いました。その活動を担う人材が別に現れて活動資金も別に調達し独立していくことが、ハウスの活動の特徴です。現在は事務局作業を支援しています。

①玉川田園調布住環境協議会・・・事務局担当

2000 年度～ 2022 年度の 20 年あまりの間に、区域内で 194 件。年平均 8 ～ 10 件程度の新築計画がありました。今年度も新型コロナウイルス感染予防対策のため協議会開催を中止、広報「たまでん」を作成配布するだけとなりました。

協議会は、建て主、設計者、施工業者と案件ごとに協議し、近隣とのトラブル、住環境の悪化を防ぐことを主な活動としています。例年戸建て住宅が多いのですが、戸建て住宅のほかに、集合住宅と商業施設の複合ビル（コ・ハウジングタマデン）、もう 1 軒集合住宅、そして環八沿道に建つ葬祭場の届け出がありました。この葬祭場については、近隣の方から心配する声が寄せられ協議が継続中です。

コインパーキング建設や、動物の飼い方についても問い合わせがあり、法律である「地区計画」とともに制定した「玉川田園調布地区協定」について再び議論する時期に来ているのではないかという提案も出てきています。

これからは新築計画の協議だけでなく、上記のほか、ゴミ出しの問題、空き地・空き家の管理なども含めまちのこまやかな住環境に寄与するような取り組みをしていきたいと考えています。

②地域の福祉を考える楽多の会・・・事務局担当

毎月発行のらくだ通信の編集と発行を引き受け、コロナ禍でも元気に暮らす会員のみなさんの様子をお届けしています。

20 周年の記録は今年度も持ち越しになりました。

2020 年 3 月から、主な会場だったデイ・ホーム玉川田園調布 1 階が新型コロナウイルスの影響で使用できなくなり、規模を縮小して活動せざるを得ない状況が続きました。健康体操は、2021 年 11 月から第 4 週の健康体操はデイ・ホーム玉川田園調布 1 階が使用できることになりましたが、第 2 週の会場は九品仏地区会館、奥沢地区会館に確保することにしたためその作業は大変です。デイ・ホームで体操の後の時間におしゃべりしながら、みなでお昼を食べる時間がどれほど貴重だったかと思います。2022 年 10 月からやっと麻雀活動も再開です。

③おひさましょくどう支援

2022 年 6 月の第 4 日曜日から、玉川まちづくりハウス事務局のとなりで「おひさましょくどう」が活動を始めています。

学生時代からの友人西松さんと塚原さん 2 人ではじめた活動です。この活動が、玉川まちづくりハウスが目指す、活き活きとした近隣関係を育て、地域に豊かな住環境を創造すること、一人でも多くの人が地域に個人の時間を投資したくなる多様な『場（コミュニティへの入り口）』を生み出すことにつなげようと思っています。

3) 高齢者サロンあらため玉田シニアサロン

高齢者サロンは今年度、玉田シニアサロンと名称変更しました。

オンライン参加も含めて毎回 10 数名の方が参加されています。当初男性高齢者の方の参加を謳っていましたが、女性の方の参加もテーマにより何人かあり次第に口コミで広がっている感じがします。自己紹介的テーマ『私の履歴書ミニ』も一通り終え、この「まち」そのものの過去や現在、将来をテーマにした懇談の場が続いています。差し迫った問題解決と言うよりも豊富な人生経験を生かした『時事放談』といったところでしょうか。3 年目にしてコミュニティの小さな熟議の渦の一つになってきたと思っています。

2021 年
10 月　フィリピンってどんな国？
11 月　経験から感じた学校教育指導方針の地域格差
12 月　何故コミュニティにこだわるのか
　玉田シニアサロンと改名
2022 年
1 月　自分でつくる安心防災手帳
2 月　九品仏あんしんすこやかセンターの役割と地域との連携
3 月　私と この町と 人とのつながり
4 月　公害から核害 そして脱原発
5 月　このまちの新しい中心（コモン）を創る
7 月　町内会会長として考えたこと
8 月　玉川田園調布のまちの構造を考える
9 月　リニア新幹線計画の問題点を考える

玉川田園調布会館で開催されています

情報発信事業

①ハウスニュース

毎月月末に会員向けニュース「みんなでホイッ！」を発行しています。ニュースではハウスの活動を随時紹介しています。

「暮らしのメモ」欄を書いていてくださった竹内さんが体調を崩され、2021 年末なくなられました。

本当に残念ですが「暮らしのメモ欄」は今、防災関係のクイズやコラムになっています。新たな書き手を探す、あらたな紙面づくりに取り組む、いずれにせよ過渡期に来ています。

竹内希衣子さんは 2006 年から足掛け 15 年にわたり、コラムを届けてくださっていました。玉川まちづくりハウスとして深く御礼申し上げます。

②ホームページ　HP: https://www.tamamati.com　Twitter: @tamamatihouse

ブログとツイッターで地域講座の日程などすぐにお知らせしたい情報を、リアルタイムでお伝えしています。イベントの詳細など随時掲載しています。ぜひ遊びにきてください。

③冊子

今年度も残念ながら、継続して作成していた「地域の魅力発見マガジン」作成は、コロナ禍で見送りました。

①の竹内さんの「暮らしのメモ欄」をまとめて一冊の冊子にするプロジェクトを始めています。

NPO 連携事業

①世田谷区住まいまちづくり相談

「住まいまちづくり住宅相談ネットワーク」は世田谷区の相談事業「住宅まちづくり総合相談」を担当する 3 つの NPO 法人で作っている団体です。住まいの困った！をまちづくりに関わる建築士としてアドバイスしていくことを目的にしています。

世田谷区 5 支所と三軒茶屋の 6 カ所で月 2 回ずつ開催されています。

隣地間のトラブル、工事の際の業者との話し合いの進め方、また予め知っておいた方がいいことはなにか？についての相談が多く見受けられます。

今年度からこのネットワークに新しい相談員を 3 人お迎えすることになりました。玉川まちづくりハウスにも新しい住宅相談員、大塚宏さんが加わりました。

2022
1月 第74回　朗読　14名
2月 第75回　座ってできるストレッチ　16名
3月 第76回　日本の伝統食　17名
4月 第77回　アコーディオン演奏　27名
5月 第78回　朗読　28名
6月 第79回　美味しいものの話をしましょう　22名
7月 第80回　LIFE これからのこと　※ACP　17名
9月 第81回　歌とピアノ　脳トレピアノ　24名

「日本の伝統食の良さを見直しましょう」
懐かしい食べ物の話に全員口がほころび、おしゃべりが止まらない！楽しい時間でした

「朗読」
聞くだけでなく、絵本を楽しんだり、みんなで声を出したり
朗読は、誰にとっても身近に楽しむことができます

※ACP　（アドバンス・ケア・プランニング）
将来の人生をどのように生活をして、どのような医療や介護を受けて最期を迎えるかを計画して、ご自身の考えを心づもりとしてご家族や近しい人、医療やケアの担当者とあらかじめ表しておく取り組み。愛称として「人生会議」と呼ぶ。
環境や体調の変化により、繰り返して話し合いを行うプロセスでもある。

●「ここからカフェ九品仏」

九品仏参道にある複合施設の2階フロアをお借りして開催してるこころとからだのカフェ。心に不調を抱え、少し外出が億劫になっている方々のため始めましたが、コロナ禍、誰もが外出をためらうような状況になりました。
朗読や東洋医学、防災の課題を知ったり、食についての問題を考えたり、多彩なプログラムで開催しています。

2021
10月　第43回　在宅避難の話　24名
11月　第44回　弦楽四重奏を楽しむ　28名
12月　第45回　ウクレレ演奏　24名
2022
1月　第46回　東洋医学の話　19名
2月　第47回　手話ダンス　19名
3月　第48回　「米作って飯喰えねえ」とはどういうこと 22名
4月　第49回　朗読～広がる世界　28名
5月　第50回　車いすの暮らし　14名
6月　第51回　パントマイム　17名
7月　第52回　カブトムシをつかまえてみよう　33名
8月　第53回　人形劇をみてみよう　26名
9月　第54回　ペーパークラフトで作るカード　9名

「手話ダンス」
手話を使った表現に参加者みなで取り組みました

夏休み子ども企画
「カブトムシをつかまえてみよう」

「車いすの暮らし」
最新式の電動車いすを九品仏浄真寺参道で体験しました

「パントマイム」
パントマイム入門で、「壁」「風船」「綱引き」の演目の楽しい指導がありました

夏休み子ども企画２
「人形劇」

④読書空間みかも・・ハウスとの情報交換

玉川まちづくりハウスが世田谷トラストまちづくりの事業「地域共生のいえ」の一つとして運営を支援してきた「読書空間みかも」。コロナ禍で毎週木曜日開催していた運営はとぎれとぎれになりましたが、好評の一箱古本市は新しいメンバーも加えて、継続的に開催されています。
2017年に玉川まちづくりハウスが作成した　地域の魅力発見マガジン No.6『みかも本』が有効活用されています。新年度の活動を注目します。

Twitter
【読書空間みかも】@dokusyo_mikamo
【読書空間みかもイベント】@mikamoyotei

⑤安全・安心まちづくり（防犯パトロール）

●玉川田園調布防犯パトロール隊

・安全安心まちづくりニュースの表紙で連載している会員紹介記事が今年度120組を超えました。
玉川田園調布町会の回覧板で回っていますが、意外に読まれているようです。
まちで、お会いした人には必ずと言っていいほど執筆をお願いしています。何かの時にはきっと役に立つと信じて全員とは言いませんが町会員世帯の半分くらいまで、続けていきたいと思います。

⑥ねこじゃらし公園・・・活動参加

ワークショップ形式でデザインされた公園として日本でも先駆けのねこじゃらし公園。28年を経た今もグループねこじゃらしにより管理と清掃が続けられていますが、市民活動にはおきまりの「次世代にどう継続するか」が課題です。
株立ちの桜やナンキンハゼ、木々も寿命を迎え植え替えられました。

(C) 宮本和義

⑦『宮本三郎記念美術館と地域の会』

今年度もコロナ禍でいちども開催されませんでした。
多彩なゲストをお招きして話していただく、この地域ならではの「人ひろば」再開できるよう祈念いたします。

⑧九品仏地区社会福祉協議会　マップ事業

●安心安全マップ／お出かけ支援マップづくりの支援

九品仏地区社会福祉協議会マップ委員会作成のマップ作り。今年度は改定作業は行いませんでしたが、地区の防災イベント等で活用されています。保育施設、コンビニ、情報は日々変わります。更新作業の重要性を痛感しています。

ハウス企画ネットワーク事業

まちづくりに関する住民活動のネットワークを形成、支援する事業

①子育て支援活動

●２拠点で活動を続けています

奥沢7丁目のねこじゃらし公園と奥沢1丁目の奥沢公園におもちゃを持ち込んであそびの基地を作り、子どもの外遊びを推進する「世田谷区自然体験遊び場づくり事業」を行っています。
2021年12月9日、世田谷区子育てメッセに参加。外遊びプロジェクトのメンバーが奥沢公園で子ども期の外遊びの重要性をアピールしました。
今年度もコロナ禍、外遊びが重要とわかっていてもなかなか外へ出られない保護者、他保育園との遊びの場所を離さざるを得ない保育士さんを見かけ、心傷みます。相変わらずスタッフの確保は課題ですが、子どもたちの外遊びの重要性を伝えたいと思います。

2022年度助成金　440,016円

■ねこじゃらし公園
東京都世田谷区奥沢7-46-5
■タイヤ公園（奥沢公園）
東京都世田谷区奥沢1-19-2

②玉川まちフェスタ　●タマデン Marche の広がり

毎回、リユース雑貨、古本、コロンビア DaVida のフェアトレードコーヒーなどを販売
そのほか長野割田農園のリンゴや、富山のお茶、田園調布エストパニスの美味しいパンなどが好評でした。

10 月　ポケットブックパーク 2 開催

11 月　ESA アジア教育支援会のチャリティーカレースパイス販売

2022 年
1 月　長野のリンゴ＆富山のほうじ茶販売

2 月「暮らしの保健室」企画トライアル（※写真 1 頁）

3 月　九品仏社会福祉協議会「食で応援プロジェクト」はじまる

4 月　ハンギングバスケットフラワー講座開催

5 月　内田さんのマグネット販売

6 月「分かち合いコミュニティ研究会」メンバー来訪
＆防災クイズ開催

9 月　都内の新鮮野菜やにんにくの販売が始まる
＆ 52 どうぞ企画開催

東京近郊で採れた新鮮野菜がお目見えしました

田園調布
エストパニスのパン

③タマデン Marche、九品仏アートフェスタのつながりから

2021 年度の活動報告でお伝えしたタマデン March がきっかけで知り合った、現代アート作家スー・マークさんとブルース・ダグラスさんのユニット marksearch。彼らは東日本大震災による東北の記憶を掘り起こして作品を制作し、被災地各地を巡回する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で変更を余儀なくされていました。Marche で出会い、Marche 主催のおひとり木下さんの提案で、このプロジェクトの準備、制作を玉川田園調布で行い、2021 年 9 月帰国。

街に本格的アートプロジェクトがやってきたとき、何ができるのか？彼らとの交流は、玉川まちづくりハウスにとっても得難い経験となりました。その前に、彼らにこの間の出来事や、これまでどんな活動をなさって来たのか、この町に住んでの感想などもっと知りたいと、お話を伺う機会を持ちました。ともにこのインタビューに参加してくれた、有賀由利加さんが、膨大な話を玉川まちづくりハウスニュースに 5 回にわたりレポートしてくれました。

marksearch
スー・マークさんと
ブルース・ダグラスさん

④いつまでも安心して暮らせる地域づくり

NPO 法人玉川まちづくりハウスの活動の目的は　…活き活きとした近隣関係を育てるとともに地域にふさわしい豊かな住環境を創造すること…。人々が自分の地域と呼べる場所を作り、そこでいつまでも安心して暮らせる地域とすることが目的です。思いのほか長くなったコロナ禍の暮らし。迷いながら小さな集まりを継続してきました。それぞれ月 1 回ですが、人と人が直に触れ合う場が大切と、さらに強く思います。

●『お隣さまお茶会』

住宅地の庭の緑に囲まれたカフェお借りしての小さな集まり。ほとんどが歩いて来られる方の参加、地域の民生委員はじめスタッフが「気になる方々」に声をかけてくれます。

もしもの時に、ご近所で声を掛け合うことができる顔見知りができることは、スタッフにとっても心強いなと実感します。九品仏あんしんすこやかセンター職員も顔を出してくれます。（次頁へつづく）

2021
10 月　第 71 回　お灸の体験　19 名
11 月　第 72 回　ヴァイオリン演奏　19 名
12 月　第 73 回　唄いましょう　22 名

意外に簡単にできるお灸に興味津々でした

首、手首、足首、首とつくところは回しまょう！

地元にお住いの近藤さんと橋本さんによる演奏会。素敵なヴァイオリンの音色に酔いしれました。電車に乗っていかなくても地元で本格的なクラシックが気軽に楽しむことができることに感謝です

2022 年度年間スケジュール

＊そのほか玉川まちづくりハウス定例運営委員会、ニュースレターの発行、世田谷区の住宅相談、せたがや防災 NPO アクション運営会議などを毎月行っています。

2021 10	11	12	2022 1	2	3	4	5	6	7	8	9
お隣さまお茶会 vol.71 10/18	お隣さまお茶会 vol.72 11/8	お隣さまお茶会 vol.73 12/13	お隣さまお茶会 vol.74 1/17	お隣さまお茶会 vol.75 2/14	お隣さまお茶会 vol.76 3/14	お隣さまお茶会 vol.77 4/11	お隣さまお茶会 vol.78 5/9	お隣さまお茶会 vol.79 6/13	お隣さまお茶会 vol.80 7/11		お隣さまお茶会 vol.81 9/12
プレーリヤカー ねこじゃらし10/13,27	プレーリヤカー ねこじゃらし11/16,30	プレーリヤカー ねこじゃらし 12/14	プレーリヤカー ねこじゃらし 1/11	プレーリヤカー ねこじゃらし 2/8	プレーリヤカー ねこじゃらし 3/8	プレーリヤカー ねこじゃらし 4/19	プレーリヤカー ねこじゃらし 5/17	プレーリヤカー ねこじゃらし 6/21	プレーリヤカー ねこじゃらし 7/19	ここからカフェ vol.53 8/27	プレーリヤカー ねこじゃらし 9/21
プレーリヤカー タイヤ公園10/11,14	プレーリヤカータイヤ公園 11/11,18	プレーリヤカー タイヤ公園 12/23	プレーリヤカー タイヤ公園 1/17	プレーリヤカー タイヤ公園 中止	プレーリヤカー タイヤ公園3/10,14	プレーリヤカー タイヤ公園 4/19	プレーリヤカー タイヤ公園 5/17	プレーリヤカー タイヤ公園 6/21	プレーリヤカー タイヤ公園 7/7,19		プレーリヤカー タイヤ公園 中止
ここからカフェ vol.43 10/23	ここからカフェ vol.44 11/27	ここからカフェ vol.45 12/25	ここからカフェ vol.46 1/22	ここからカフェ vol.47 2/26	ここからカフェ vol.48 3/26	ここからカフェ vol.49 4/23	ここからカフェ vol.50 5/28	ここからカフェ vol.51 6/25	ここからカフェ vol.52 7/16	シニアサロン 8/14	ここからカフェ vol.54 9/24
シニアサロン10/10	シニアサロン11/14	シニアサロン12/12	シニアサロン 1/9	シニアサロン 2/13	シニアサロン 3/13	シニアサロン 4/10	シニアサロン 5/8	シニアサロン 中止	シニアサロン 7/10		シニアサロン 9/11
★タマデン Marche 10/24	★タマデン Marche 11/21	★ハウス総会 12/19	★タマデン Marche 1/23	★タマデン Marche 2/20	★タマデン Marche 3/21	★タマデン Marche 4/17	★タマデン Marhce 5/15	★タマデン Marhce 6/19			★タマデン Marche 9/25
				無料住宅相談会 2/1,2							